

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	自動車科（二級コース）		62 単位	7 単位	
	自動車科（二級コース）		2065 時間	160 単位時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）上段は新課程（1年生）、下段は旧課程（2年生）の単位数又は授業時数として表記。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「大学等における修学支援に関する法律・第3条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

「大学等における修学支援に関する法律・第3条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	現職 自動車整備会社部長	R7.6.2 ～ R10.6.2	学校運営等
非常勤	前職 愛知県公立高校教頭	R7.6.2 ～ R10.6.2	学園運営等
非常勤	前職 愛知県公立高校教員	R7.6.2 ～ R10.6.2	学園運営等
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
・授業計画書(シラバス)の作成過程 年間の授業実績を日々記録し、次年度への授業計画立案を行う。 ・授業計画書(シラバス)の作成・公表時期 前年度の授業実績を基に授業計画を立案・策定を行い、4月上旬を目途に学校事務所に設置・公開する。	
授業計画書の公表方法	「大学等における修学支援に関する法律・第3条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
成績表：各学期末に学生への通知	
成績評価の基準・方法：	
① 各学期末の定期試験における評価：認定基準(55点以上)	
② 学年末における実技検定(実習評価)による評価： すべての分野別実習において55点以上	
③ 5段階評価による絶対評価：A・B・C・D・E(単位不認定)	
卒業・進級要件：	
① 学科授業・実習授業ともに各55点以上	
② 各教科での出席率90%以上の出席要件	
③ 各学年末において31単位取得要件とし、卒業は62単位が取得要件	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 各学科授業・実習授業において、定期試験の結果や授業内におけるレポート学習意欲等の学習成果を総合的に評価し、5段階評価の成績で判定する。 ○5段階評価一覧 A(最優) 100～80点 B(優) 79～65点 C(良) 64～56点 D(可) 55点 E(不可) 55点未満	
客観的な指標の算出方法の公表方法	「大学等における修学支援に関する法律・第3条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業認定に関する方針の具体的な内容・基準(下記項目すべてに該当) ① すべての授業(学科・実習含)の定期試験で規定点(60点以上)の取得 ② 5段階評価において認定評価の取得(E評価は不可) ③ すべての授業で90%以上の出席 ④ 各学年末において31単位の取得 卒業認定に関する方針の適切な実施状況 卒業認定委員会を組織し、上記の内容・基準を基に卒業認定を行う。 (卒業認定委員会：理事長・校長・教頭・各学級担任)	
卒業の認定に関する方針の公表方法	「大学等における修学支援に関する法律・第3条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo
収支計算書又は損益計算書	https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo
財産目録	https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo
事業報告書	https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo
監事による監査報告（書）	https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
工業		専門課程	自動車科		○			
修業 年限	昼 夜	全課程の修了に必要な総単 位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	62単位	22単位	0単位	40単位	0単位	0単位	
			62単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人		52人	24人	3人	3人	6人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）自動車整備授業を中心に、2年間で学科22単位、実習40単位の授業を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学科授業・実習授業において、定期試験の結果や授業内におけるレポート学習意欲等の学習成果を総合的に評価し、5段階評価の成績で判定する。 ○5段階評価： A（最優）100～80点 B（優）79～65点 C（良）64～56点 D（可）55点 E（不可）55点未満
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定に関する方針の具体的な内容・基準（下記項目すべてに該当） ① すべての授業(学科・実習含)の定期試験で規定点(55点以上)の取得 ② 5段階評価において認定評価の取得(E評価は不可) ③ すべての授業で90%以上の出席 ④ 各学年末において31単位の取得
卒業認定に関する方針の適切な実施状況 卒業認定委員会を組織し、上記の内容・基準を基に卒業認定を行う。 （卒業認定委員会：理事長・校長・教頭・各学級担任）
学修支援等
（概要） ① 補習授業の実施 対象者：科目別出席率90%未満 ② 追試験の実施 対象者：定期試験55点未満

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24 人 (100%)	0 人 (0%)	24 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） トヨタ・ホンダ・三菱・マツダ等の自動車ディーラー始め自動車整備業界全般			
（就職指導内容） ①企業説明会の実施（9月） ② インターンシップの実施（10月）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 二級自動車整備士国家資格（ガソリン・ディーゼル・ボディ・二輪）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
47 人	4 人	8.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更、及び家庭の事情		
（中退防止・中退者支援のための取組） クラス担任制を設け、連続欠席3日の場合は家庭訪問・三者懇談等の取組		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
自動車科	250,000 円	600,000 円	240,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）		
HP内における公表 https://www.aizisei.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2024/04/3evaluation-s.pdf		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者評価委員会（5名）を設置し、毎年、学校教育目標3項目等についての実施状況の評価する。 5～6月の時期を目安に、校長・理事長を責任者に置き、評価結果を踏まえた改善方策を図った教育活動を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
矢澤 謙一 科学技術学園高等学校名古屋分室長	2026.4.1～2027.3.31	外部評価委員
鈴木 市朗 株式会社KOWALINE 部長	2026.4.1～2027.3.31	外部評価委員
鈴木 智晴 丸一運輸株式会社総務部整備主任	2026.4.1～2027.3.31	外部評価委員
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）		
HP内における公表 https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo		
第三者による学校評価（任意記載事項）		
第三者評価は未実施		

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 学校HP http://aizisei.ac.jp/
